

農林水産部



生産者等約100名に参加いただきました

輸出促進セミナー

(10:00~12:00)

講演及び「OKINAWA」だからできる農水産物・食品の海外輸出とは?」と題してパネルディスカッションを開催

日本ブランド農業事業協同組合 佐藤事務局長から「沖縄の新しい海外輸出戦略を考える」をテーマに講演が行われました。その後パネルディスカッションでは、アジアネット田中代表の「TDIネットにより、観光業との連携強化や市場創出の重要性等について意見交換が行われました。

Point

近年、世界的な日本食ブームの広がりや、アジア諸国等における経済発展に伴う富裕層の増加等により、高品質な我が国農林水産物・食品の輸出拡大のチャンスが増大しています。沖縄総合事務局では、農林水産物・食品の輸出促進に関心のある生産者、事業者を支援するため、農林水産省及び沖縄地域農林水産物等輸出促進協議会との共催により、「農林水産物・食品輸出オリエンテーションの会」を開催しました。

日時

平成21年2月9日(月) 10:00~18:00

場所

那覇市



沖縄県産農林水産物・食品を海外へ!!

展示・商談会

(13:00~16:00)

対象とするバイヤーを国内外から招へいし、輸出に関心のある県内事業者に個別商談の場を提供

シンガポール、中国、中東等を対象とするバイヤーを国内外から招へいし、輸出に関心のある県内事業者に個別商談の場を提供



商品の特徴等を熱心に説明

出産品発掘会

(16:30~18:00)

事業者が持ち寄った商品を招へいしたバイヤーに試食していただき、感想や意見を求め、今後海外で売れる輸出商品を発掘

事業者が自社商品のプレゼン

テーションを行った後、バイヤーが商品を試食し、両者が食材の魅力、輸出商品としての可能性について話し合いました。

最後に、バイヤーから次の「メント

- ・これからは本物の商品が求められる。価格に見合う商品力が必要。
- ・パッケージにも留意して商品開発して欲しい。
- ・展示・商談会はきっかけづくりの場。行政が協力して継続して欲しい。



輸出オリエンテーションの会は平成21年度も開催を予定しています。

輸出促進に関するホームページ 沖縄総合事務局)

http://ogb.go.jp/nousui/nousui_yushutu.html